



認定看護師だより

認定看護師会



“がん患者・ご家族”サポートのご紹介 緩和ケア認定看護師 神田尚代

当院は令和3年12月3日『熊本県指定がん診療連携拠点病院』の認可を受け、更に充実したがん患者サポート体制を整える事ができましたのでご紹介します。

緩和ケアチーム : コンサルテーション型チーム医療を行っています。

今年度より、総合診療科医師・精神科医師（奇数週）・麻酔科医師・歯科口腔外科医師が新たに加わり、多様な苦痛症状依頼を受けることができるようになりました。

がん相談支援センター : 患者様やご家族様のほか、地域の方々には誰でも無料でご相談できます。また、地域の医療従事者様も対応しています。

例) がんの検査・治療・副作用、生活や治療費のこと、不安や落ち込み、がん患者、ご家族との関わりなど。

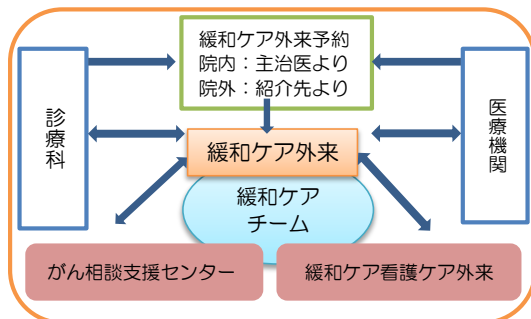
がんサロン : がんサロンとは、「がん患者様やそのご家族などが集まり、交流や情報交換をする場」のことです。参加した方同士、悩みや体験などを語り合い、不安や寂しさなどを和らげたり、情報交換を行ったりしています。

緩和ケア外来 : 毎週木曜日に完全予約制で緩和ケアチーム医師による診察を行っています。

自分らしい生活を送れますよう、多職種でサポートを行っています。

緩和ケア看護外来

: 苦痛スクリーニングを行い、患者さんやご家族のサポートが必要と判断された場合や、がん治療後のリンパ浮腫相談・指導・ケア、がん告知患者の意思決定支援・継続サポート等を行っています。



口内炎には、薬の粘膜に対する直接的な障害と、薬による骨髄抑制に伴う局所感染によって生じる二次性障害の2つがあります。一般に、抗がん薬の投与後2~10日で発症しやすくなります。

症状

- ・しみる感じ、痛み
- ・できもの、歯ぐきの腫脹（赤い腫れ）・ただれ
- ・びらん
- ・潰瘍、出血
- ・舌の苔が厚くなったり、まだらになり、味覚がわからなくなる



ヘッドが小さな軟毛の歯ブラシを使用
使用後のブラシは、清潔保持！
上に向けて乾燥

予防と治療

- ・治療前に歯科を受診し、虫歯や歯周病のチェックと入れ歯の点検やブラッシング、うがいの指導を受けるよう指導。
- ・ノンアルコール・低刺激の洗口剤を促す。

**★白血球減少に口腔粘膜炎が加わると
敗血症のリスクは4倍以上になります。**

かかりつけの歯科や
口腔外科と連携が大切

がん薬物療法における口内炎の好発部位



好発部位を注意して観察しましょう

血小板2,000/ μ L以下でブラッシングは原則中止

